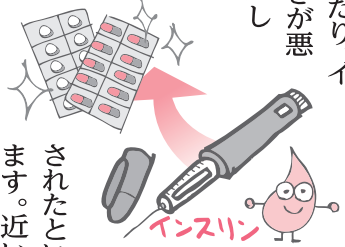


**インスリン
の内服薬**

Q 糖尿病でインスリンを毎日、注射しています。
インスリンの内服薬はなぜないのですか？

A

インスリンは膵臓(すいぞう)から分泌されるホルモンで、血糖値を下げる作用があります。糖尿病は自分のインスリン分泌が不足したり、インスリンの効きが悪い場合に発症しますが、糖尿病患者さんの中には、インスリンを外から補充しなければならぬ場合があります。現在、インスリンの補充は注射という方法しかなく、毎日、自分で注射をするのは、患者さんの負担も少なくありません。インスリンはアミノ酸が



経口摂取して胃腸に入るとすぐに分解されて吸収されません。いまだに内服薬はできておらず、現在も世界中でインスリンの内服薬は研究されています。最近、ある合成物質をインスリンに添加してマウスに経口投与すると、インスリンが吸収されたという報告もあります。近い将来、内服薬ができる可能性は高いと思います。



高知高須病院
糖尿病内科部長 末廣 正さん

高知市大津乙2705-1 TEL088-878-3377 <糖尿病内科>